

都立東 高等学校 令和7年度

教科

数学

科目 数学A演習

教科：数学

科目：数学A演習

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組 2組 3組

教科担当者：(1組：多胡) (2組：多胡) (3組：多胡) (組： ) (組： )

使用教科書：( )

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】

数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	・問題集の演習問題を解きながらの既学習事項の確認。	・アプローチ問題・ベーシック問題を解きながら、第1学年で学習した内容の復習及び定着を図る。	・演習問題を解く姿勢 ・定期考査試験	○	○	○	10
		定期考査					1
		・チャレンジ問題等による、発展的な演習問題の解答・解説。	・演習問題を解く姿勢 ・定期考査試験	○	○	○	14
		定期考査					1
2 学期	・問題集の演習問題の実施。大学入試過去問題を解かせる。	・発展問題、共通試験問題、センター試験問題の過去問題の演習・解説。	・演習問題を解く姿勢 ・定期考査試験	○	○	○	12
		定期考査					1
		・発展問題、共通試験問題、センター試験問題の過去問題の演習・解説。 ・大学入試過去問題演習、独自作成問題演習を通して、問題解答のスキルを身に付ける。	・演習問題を解く姿勢 ・定期考査試験	○	○	○	14
		定期考査					1
3 学期	・問題集の演習問題を解きながらの受験問題に慣れる。	・大学入試過去問題演習、独自作成問題演習を通して、問題解答のスキルを身に付ける。	・演習問題を解く姿勢	○	○	○	16
							合計 70